

中山地域コミュニティ・スクール説明会 開催報告

令和 6 年 11 月 2 日(土) 11:00~12:00

会場:伊予市立中山中学校 体育館

参加者 78 名(小中学校教職員 20 名・住民 31 名、中学生 27 名)

伊予市立中山中学校を会場に、中山地域の3小中学校が集い、令和7年4月からのコミュニティ・スクール実施を前に、文部科学省CSマイスターの解説等により、制度への理解を深め、実施に向けた機運を高めました。



西村 CS マイスターによる制度説明

コミュニティ・スクールとは何か、初めて聞く参加者が多く、なぜコミスクが導入されるのか、制度の導入により学校や地域がどう変わるのか、丁寧に解説いただきました。学習指導要領の変化やコミスクの具体例も紹介いただき、来年度に向けてイメージを膨らませることができました。



参加者による意見交換

説明会の後半には、地域住民・教職員・中学生が参加する意見交換を行いました。各グループに分かれて、下記の点について意見を出し合いました。

大人から 中山中生がどんな中学生になってほしいか
中学生から 中山をどんな地域にしたいか

普段、学校の関係者やPTAが意見交換をすることはありますが、今回は中学生が参加したことで、話し合いが活発になる様子が見られました。

参加者からの意見「地域のためにしたいこと」(参加者アンケートからの抜粋)

- | | | |
|--------|------------------------------------|------------------|
| (中学生) | ・地域や学校をきれいに保ちたい | ・地域の人と関わりたい |
| | ・地域に人がもっと来るようにしたい | ・町を明るくしたい |
| | ・大人になって中山を出ても関わりたい | ・コミュニケーション力を高めたい |
| (地域住民) | ・読み聞かせ、図書館の本の修理 | ・子どもの話し相手 |
| | ・運動会や遠足の支援 | ・防災学習や校内の美化活動 |
| | ・中山の文化について伝えたい | ・部活動の支援 |
| | ・中学生との話し合いで、中学生が地域のことを考えていて頼もしく感じた | |

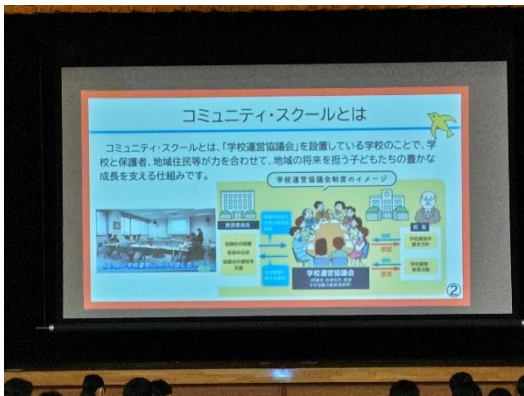
(説明会の様子)



市教育委員会からの方針説明



講師による制度説明



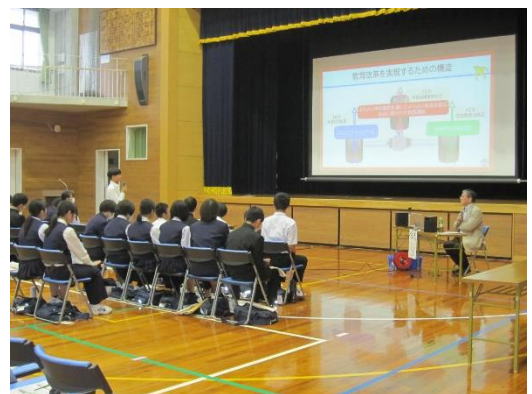
コミュニティ・スクールとは



中学生も参加して意見交換



意見交換



参加者意見の共有